

mruby/c とか

mruby/c という話をちょっと小耳にはさんだので、
PSoC で動かすというサンプルをまねしてみた。

http://qiita.com/kazuaki_tanaka/items/daff64b84c4108a6dfc3

記事にある CY8C5888LTI-LP097 向けにコンパイルしてみたところ、
sample.c で定義されている ary が multiple 定義だといってエラーに。
sample.c は、sample.rb から mrbc で作ったファイルなのだけど、
main.c でインクルードしてたものと、sample.c をコンパイルしたものが衝突するよう。
解決方法はいろいろあるだろうけど、sample.c を sample.h にリネームしてコンパイル。

さて、コンパイルした結果をリソースメータで確認してみると、
SRAM を 64KB のうち 39.6% (約 25KB に相当) 使うことがわかる。
たしかに 64KB 以下の環境で動くのだなあ、と。
ちなみに、CY8C5888LTI-LP097 の SRAM は 64KB 。

Qiita の記事には、
CY8C4247AZI-M485 を搭載する CY8CKIT-049 でも同様の手順でよいとあるけれど
CY8C4247AZI-M485 の SRAM 16KB で、
コンパイルしてみると .bss が入らないよ、とエラーに。
Qiita の記事の時点では で、今回は beta2 で試したのだけど、
何かの変更でサイズが大きくなったのかも。
25KB なので、不要な関数とか削るとなにか収められるかなあ ...

ちなみに手元にあった PSoC ボード CY8CKIT-042 で動かせればいいなと思ったのだけど
載っているチップが CY8C4245AXI-483 で、SRAM が 4KB なので、さすがに無理っぽい。

まあ、とりあえず手順は確認できた、ということで。

あとでよむ

- LTSpice を使う <http://make.kosakalab.com/ltspice/>
- トランジスタ増幅回路入門 http://make.kosakalab.com/ltspice/Transistor_basics.pdf
- Qiita LTSpice <http://qiita.com/tags/LTSpice>